

筑前地区中学校新人駅伝競走大会

新型コロナウイルス感染予防ガイドライン

1 参加学校の顧問（監督）のみなさまへのご協力をお願い

新型コロナウイルス感染症が終息または、ワクチン等の接種が進むまでは当分の間、以下の留意点の遵守にご協力をお願いします。

- (1) 参加選手の体調の把握をお願いします。少しでも体調の悪い選手は、本大会への出場を辞退させてください。筑前地区中体連 HP にある体調管理チェックシートと参加同意書の作成および確認をしてください。また、大会当日は、当日の体温を記入した体調管理チェックシートを、参加者全員分学校受付時に提出してください。体調不良の生徒が出た場合は、氏名を主催者にお知らせください。
- (2) **本大会は、無観衆で実施します**。保護者、家族、卒業生等の方の会場への来場はお控えいただくように連絡してください。選手の送迎はこの限りではありません。
- (3) 選手控所については、主催者で禁止場所を設定します（間隔をあけるため）ので、禁止の表示がない場所で設置をお願いします。
- (4) 選手控所で休憩する場合は、身体的距離を確保するとともに、大声での会話等がないように指導してください。
- (5) ごみは、各自または各学校で必ず持ち帰ってください。
- (6) 駅伝大会終了後、2週間以内に発熱などの症状があった場合は、最寄りの保健所、医師会、診療所等に報告および相談してください。その後、所属する学校の顧問が必ず大会総務（大野城市立御陵中学校：日原洋一）に報告してください。

2 参加者が競技を行う際の留意点

- (1) 基本的注意事項
 - ① オーダー用紙提出（マナーチェック）時は、他の選手とは身体的距離を確保し、マスクを着用する。
 - ② 招集所では、他の選手とは身体的距離を確保し、マスクを着用して招集を受ける。
 - ③ 唾や痰を吐く行為は行わない。
 - ④ 選手控所では、身体的距離を確保するとともに、大声での会話をしない。
 - ⑤ 試合中等に選手が倒れた場合は、直接触れることはせず、医務室や大会本部へ連絡する。ただし、緊急を要する場合はその限りではない。
- (2) 移動やレース終了後
 - ① ウォーミングアップ時とレース中以外はマスクを着用する。また、マスク着用による熱中症にも注意をする。
 - ② レース終了後、体の汗を拭き、手洗いと洗顔を徹底する。
- (3) ウォーミングアップ会場（補助競技場）での配慮事項
 - ① 身体的距離の確保の工夫を行う。
 - ② 競技者自身のみでウォーミングアップを行う。
 - ③ ウォーミングアップ会場での観戦は禁止する。

3 その他の留意事項

(1) 体調の確認

選手の体調管理のため、顧問が大会前に『体調管理チェックシート』を作成し、学校受付時に提出する。

(2) マスク等の準備

大会参加者がマスクを準備しているか確認する。参加者がウォーミングアップ時とレース中の場合以外（特に、会話時）はマスクの着用を指示する。

(3) ミーティング

大会前後のミーティング等では、いわゆる『3密』を避ける。また、会話時にマスクを着用する等の感染対策に十分配慮する。

(4) 手洗いの実施

大会会場にいる間は、こまめに手洗いをを行うよう指導してください。

①手洗いは、一度の手洗いで30秒以上行う。

②各自でタオルを準備する。タオル等を共用しない。

③チーム又は各自で、アルコール等の手指消毒剤を用意する。手洗いが難しい場合は、手指消毒剤を使用する。

(5) 更衣室、休憩、待機スペースでの行動について

更衣室は、使用できない。（発熱者等が会場を出るまでの待機場所として使用します。）

休憩、待機スペースは感染リスクが比較的高いと考えられることに留意する。そのことを踏まえ、以下の①～②に配慮して使用するよう指導してください。

①広さにゆとりを持たせ、他の参加者と密になることを避ける。

※ゆとりを持たせることが難しい場合は、スペースの中に一度に入る人数を調整する。

②複数の参加者が触れると考えられる場所（ドアノブ、テーブル、椅子等）を使用した場合は、こまめに手洗い又は手指消毒剤を使用する。

(6) 洗面所

洗面所（トイレ）も感染リスクが比較的高いと考えられることに留意する。そのことを踏まえ、次の①～④に配慮して使用するよう指導してください。

①トイレの便器の蓋を閉めて汚物を流す。

②複数の参加者が触れると考えられる場所（ドアノブ、テーブル、椅子等）を使用した場合は、こまめに手洗い又は手指消毒剤を使用する。

③手洗いは、一度の手洗いで30秒以上行う。

④各自でタオルを準備する。タオル等を共用しない。

(7) 観客の管理

本大会は、無観客で実施する。各学校の顧問から、保護者、家族、卒業生等の応援者は、会場（競技場建物内、選手控所）への入場を自粛してもらうよう伝達する。

(8) ごみの廃棄

各チームが出したごみは持ち帰る。また、次の①～②に配慮して回収を行う。

①鼻水、唾液等が付いたごみは、ビニール袋に入れて密閉する。

②ごみを回収する人は、マスクだけではなく手袋も着用する。回収終了後、必ず手洗い又は手指消毒剤を使用する。

(8) 大会終了後に、顧問全員で消毒作業を行う。消毒液は、専門部で用意する。

＜消毒作業の手順＞

①競技役員が使用したモノ・場所を各自で消毒

②競技役員が使用したモノの返却・片付け

③第4ゲート付近の倉庫に移動

④コース設営で使用したコーンの消毒

⑤コーンの片付け

⑥応接室（理事の待機場所）、本部、医務室の消毒

各顧問の動き

1 大会前

(1) 新型コロナウイルス感染症に関する物

※参加者全員分必要

①【大会前】体調管理チェックシート（筑前地区中体連 HP）の配付、確認、回収

②参加同意書（筑前地区中体連 HP）の配付、確認、回収

(2) 保護者、家族、卒業生等の応援者は、会場（競技場建物内、選手控所）への入場を自粛してもらうよう伝達。

(3) 手指消毒剤、ゴミ袋、使用した道具を除菌するための物（除菌シートやアルコール等の除菌液とキッチンペーパー）等の準備

2 大会当日

(1) 学校受付

①【大会前】体調管理チェックシート（原本）の提出

②体調不良者（または体調不良者がいないこと）の報告

(2) 『新型コロナウイルス感染予防ガイドライン』が守られているか適宜確認を行い、適切な指示を出す

(3) 大会中に体調不良者が出た場合は、所属校と氏名を大会本部へ報告する

3 大会後

(1) 【大会後】体調管理チェックシート（筑前地区中体連 HP）の配付

(2) 大会終了後、2週間以内に発熱などの症状があった場合には、最寄りの保健所、医師会、診療所等に報告および相談する

※その際、【大会後】体調管理チェックシート（筑前地区中体連 HP）の記録が必要

その後、所属する学校の顧問が必ず大会総務（大野城市立御陵中学校：日原洋一）に報告する

選手などの動き

1 大会前

(1) 新型コロナウイルス感染症に関する物

①【大会前】体調管理チェックシート（筑前地区中体連 HP）の記入・提出

②参加同意書（筑前地区中体連 HP）の記入・提出

(2) 汗拭き用タオル、手洗い用タオル、ビニール袋（使用済みのタオルやユニフォーム等を入れる）等、感染症対策に必要な物の準備

2 大会当日

(1) 更衣室の使用は禁止

(2) 競技場 1F 室内等、立ち入り禁止区域へ入場不可

(3) 陸上競技場内への入退場は、第 1 ゲート（100m ゴール側）からとし、競技終了後は速やかに競技場外へ出る

(4) 第 1 ゲート横の倉庫は、待機場所として使用しない

3 大会後

(1) 【大会後】体調管理チェックシート（筑前地区中体連 HP）の記入